

事業の目的・概要 — 現代社会学部が行う事業

(実施期間は平成22年度～26年度の5年間)

- 1) 3つのステージに分けた正課教育(大学の授業)における就業力教育
- 2) 充実した正課外教育(大学の授業以外)による資格取得支援
- 3) 地域社会と連携し、学生の社会的活動を支援

就業力UP!!

コミュニケーション力・協働力・課題解決力などの向上



達成目標・成果等

- 1 就職率100%を実現する。(過去3年間の平均就職率95%)
- 2 学生の社会的・職業的自立を促し、コミュニケーション力、協働力、課題解決力を向上させる。
- 3 キャリアポートフォリオ活用し、人生設計に役立てる。

平成22年度 文部科学省「大学生の就業力育成支援事業」選定事業

この事業は、文部科学省がサポートしている大学の学生教育の質向上を目指す、特色ある優れた取り組み（「GP(GoodPractice)」）のひとつです。大学・短期大学において、大学内組織の有機的な連携による全学的な体制の下、入学から卒業までの間、実学的専門教育を含む体系的な指導を行うことを通じて、学生の卒業後の社会的・職業的自立が図られるよう、大学の教育改革の取組を国として平成22年度より支援するものです。本学の「入学から卒業までの体系的な就業力育成教育」の取り組みを本事業に申請し、この度採択されました。

【平成22年度選定状況】申請 441件(内訳：大学 341件 短期大学 83件 共同申請 17件)
選定 180件(内訳：大学 157件 短期大学 19件 共同申請 4件)

入学から卒業までの体系的な就業力育成教育



キャリアポートフォリオとは？

ポートフォリオ (英:portfolio) は、「紙ばさみ」を意味し、「携帯用の書類入れ」や「書類カバン」などのことをいいます。本学におけるキャリアポートフォリオは、学生がこれまでの学習活動や課外活動を通して身につけたスキルや技能、レポートや論文、その他の資格などの情報を学生自身が蓄積することで、自分自身の学習や経験を必要に応じて見返し、就業力育成支援のために材料として活用を期待しています。